

分子的肉腫分類のための RNA 発現と DNA メチル化によるクラスタリングの比較検討

1. 研究の対象

2005 年 1 月から 2023 年 3 月までに当センターで生検あるいは手術を受けられた 20 歳以上、原則として 50 代までの比較的若い希少がんの患者さんで、研究課題「ゲノムプロファイリング検査を取り入れた希少がんの高精度診断法の確立」（承認番号 20228-3）に参加された方。

2. 研究の概要

研究期間：所属機関の長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究目的：

本研究は、当センターで実施した「ゲノムプロファイリング検査を取り入れた希少がんの高精度診断法の確立（倫理審査委員会承認番号 20228-3）による骨・軟部腫瘍の分子分類研究」で得られた検体（DNA 抽出液）の残余を、本研究で二次的に利用し、腫瘍の遺伝子発現と DNA メチル化異常の関連を明らかにすることを目的としています。

研究方法：

- ・既に診療の過程で得られた検体から抽出した RNA の残余を使用します。
- ・新たに検体を採取することはありません。
- ・試料には氏名やカルテ番号などの個人情報に含まれておらず、研究番号のみが付されています。
- ・カルテ番号などとの対応表は大阪国際がんセンターで厳重に保管され、研究実施者（倉敷中央病院）は閲覧できません。
- ・個人が特定されない形で解析を行い、学会や論文発表も匿名化情報のみを用います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：上記研究で得られた検体（DNA 抽出液）の残余

情報：上記研究実施の際取得した年齢、採取部位、臨床診断名、分子病理診断名とターゲット RNA シーケンシングで得られた結果

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関および DNA チップ研究所への試料・情報の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

本研究に関する DNA メチル化異常解析業務は、株式会社 DNA チップ研究所に委託します。

委託先住所：〒211-0004 神奈川県川崎市中区新丸子東 3 丁目 1200 KDX 武蔵小杉ビル 9 階

5. 研究組織

主たる研究機関及び研究代表者

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 中村ハルミ

共同研究機関及び研究責任者

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 久木田洋児 (研究責任者)

// 吉田 研一

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 研究所ゲノム病理ユニット 研究責任者 久木田 洋児

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上